人口減少に打ち勝ち、笑顔で暮らせる島根をつくる
島根創生
SHIMANE SOUSEI 2nd

プレスリリース　令和8年11月25日（水）

島根県　島根県埋蔵文化財調査センター
担当者名　久保田
TEL　0852-36-8608（代表）
E-Mail　maibun@pref.shimane.lg.jp

誰もが、誰かの、たからもの。

平安時代後期の道路遺構を確認

島根県教育庁埋蔵文化財調査センターでは、一般国道１９１号（益田西道路）改築工事に伴う埋蔵文化財発掘調査を行っています。

このたび、神田ヶ迫（かんだがさこ）遺跡（益田市虫追（むそう）町）において、平安時代後期の道路遺構を確認しましたので、調査成果を公開します。

１　今年度の調査と成果

⑴　調査箇所　益田市虫追町　神田ヶ迫遺跡
⑵　調査面積　約 1,200 ㎡
⑶　調査期間　令和８年６月 15 日～12 月 11 日（予定）
⑷　主な調査成果
　①　道路遺構は尾根頂上部に幅３ｍの盛土で構築されていた。その上には、歩きやすいよう砂を入れて道路を補修した痕跡とみられる、幅１ｍ程度の溝状遺構も確認された。
　②　道路は出土遺物から平安時代後期（11 世紀後半～12 世紀）の構築と考えられる。
　③　尾根の隣の谷底には 200m以上続く平坦地があり、ここには江戸時代から現代にいたる里道（谷底道）が通っていた。発見した道路はそれに先行するものとみられる。
⑸　調査の意義
　①　益田市内で確認された最古の、平安時代後期に構築された道路遺構を確認した。
　②　時代ごとの道路構造の変遷（盛土・溝状遺構、谷底道）について、知見を得ることができた。

２　現地説明会の開催

⑴　日時　令和８年 11 月 29 日（日）11：00～12：00（小雨決行）
⑵　場所　益田市虫追町　神田ヶ迫遺跡　※別添地図参照
⑶　当日のお問い合わせ　　090-5699-8728（埋蔵文化財調査センター公用携帯）
⑷　その他　駐車スペースには限りがありますので、できるだけ乗り合わせでお越し下さい。

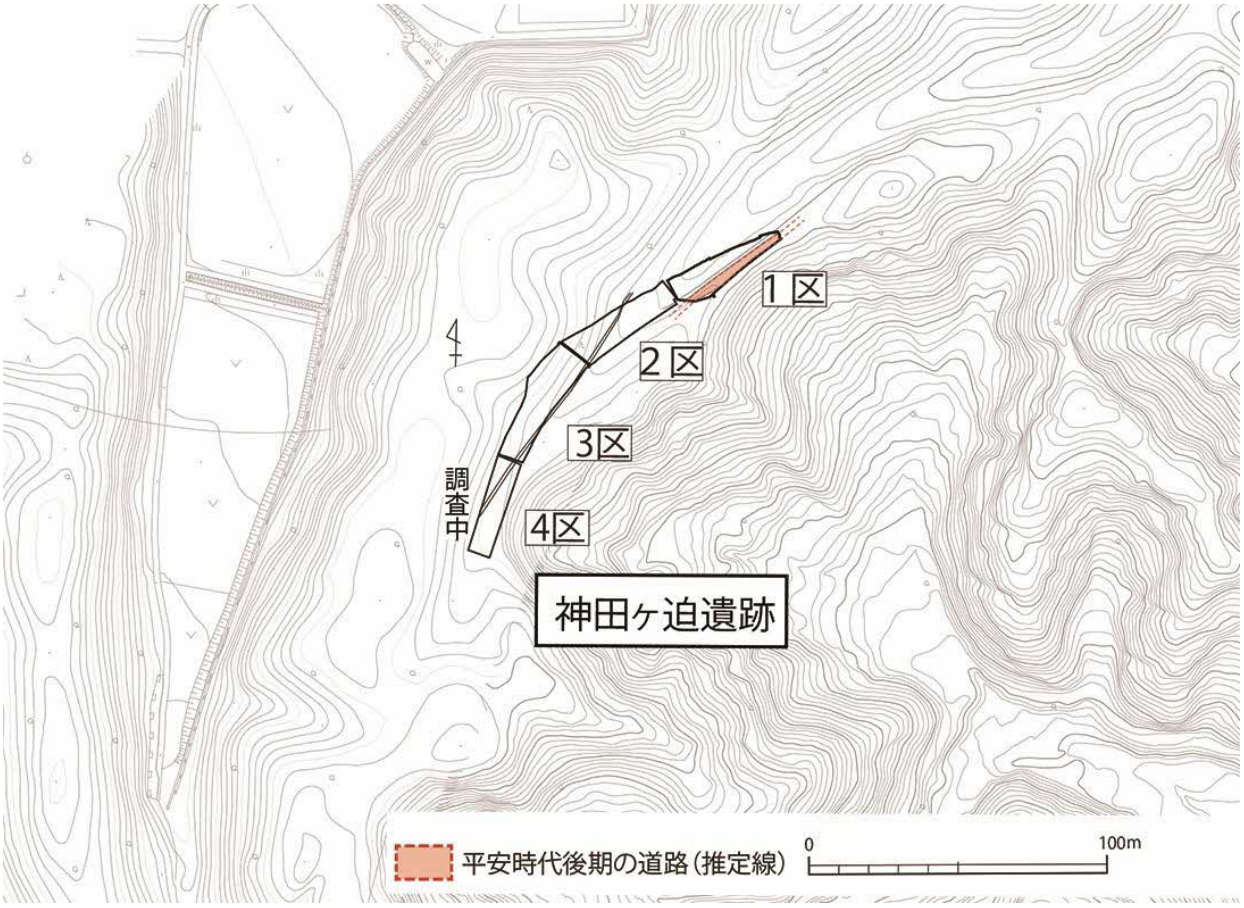
島根創生計画［第2期］	Ⅵ　心豊かな社会をつくる 4　自然、歴史・文化の保全と活用 ⑵　文化財の保存・継承と活用（P.86）

【県 HP】
（島根創生を進めるための新規・拡充施策（令和８年度版））
https://www.pref.shimane.lg.jp/admin/seisaku/zaisei/yosan/yosanr8/r8gaiyou.data/sinkikakujur8.pdf

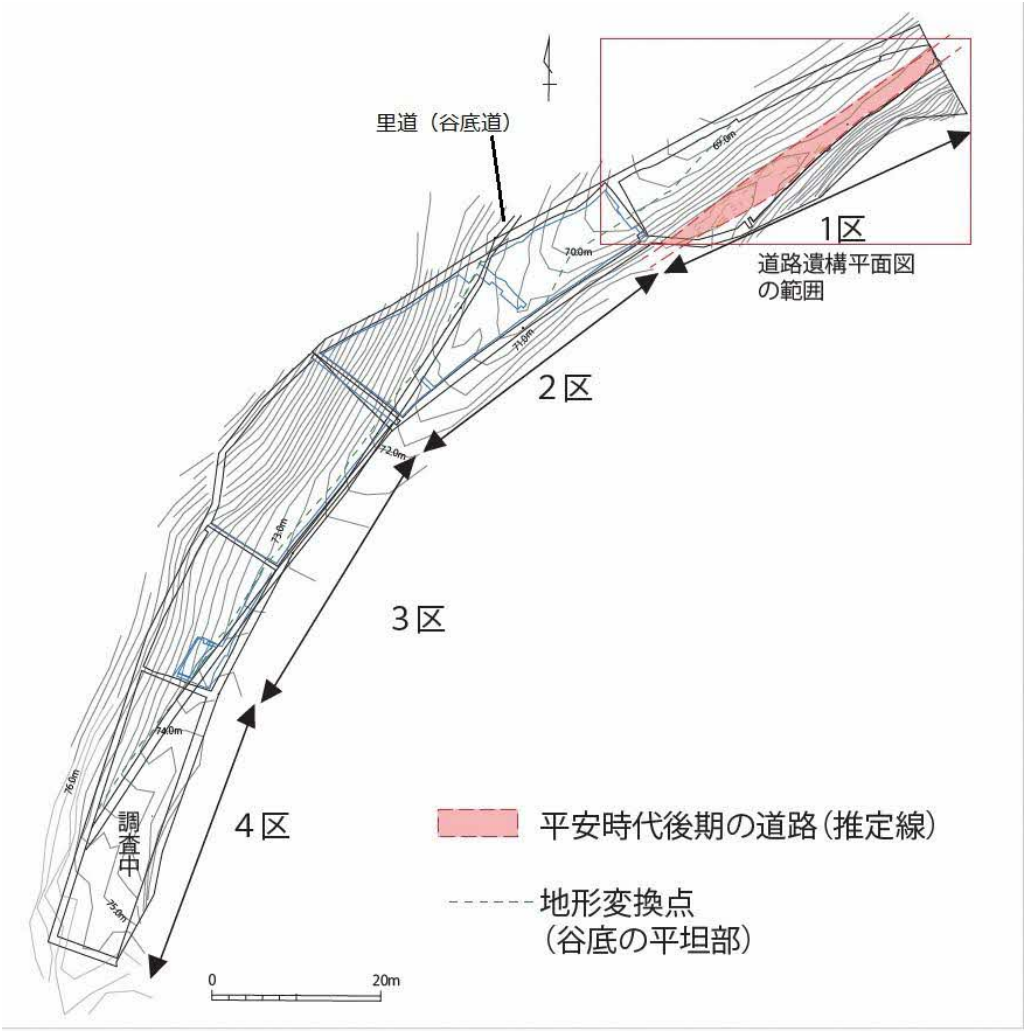
（島根創生計画［第2期］）
https://www.pref.shimane.lg.jp/admin/seisaku/keikaku/shimanesousei/index.data/souseikeikaku2nd.pdf



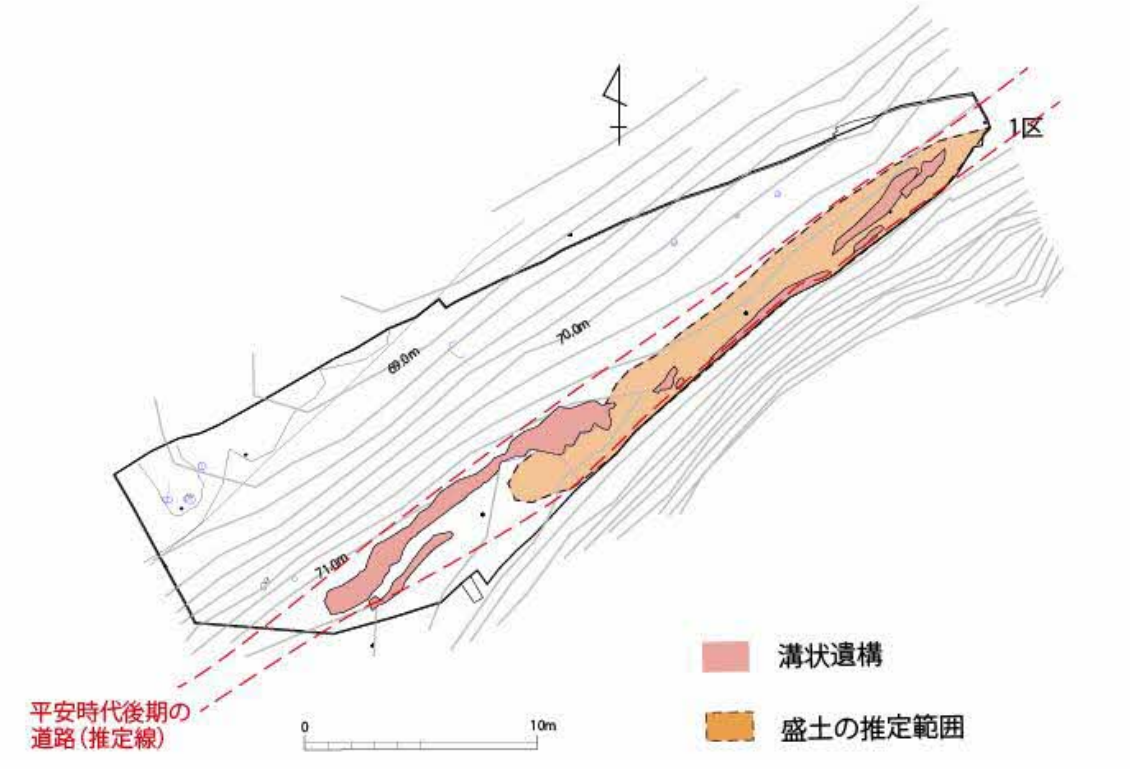
神田ヶ迫遺跡の位置



神田ヶ迫遺跡周辺地形



神田ヶ迫遺跡全体図



道路遺構平面図



写真１　神田ヶ迫遺跡全景（北東から）



写真２　道路遺構（東から）



写真３　尾根上面の盛土と溝状遺構



写真４　近世から現代の道路（里道）



写真５　盛土から出土した平安時代後期（11 世紀後半～12 世紀）の白磁碗の破片



神田ヶ迫遺跡への経路（周辺地図）



駐車場と現場の位置図